

# ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより8号

運動会が終わってもうすぐ1か月が経とうとしているなんて、信じられないくらいの日々が過ぎたような、ついこの間だったような不思議な感覚の中にいます。

4月のテーマ決定から「ピース」の意味を時々考えていました。「平和」とは「戦争や暴力で社会が乱れていない状況のこと」と定義されています。現在日本では戦争状態はないのですが、毎日のように様々な事件が起きています。人が人を傷つける事件や、痛ましい事故、吊るし上げるようなワイドショー・・・。武器は持っていませんが、今の日本は武器と同等の言葉の武器が乱れています。

運動会はお子様の成長を感じながらご覧いただけただけでしょうか？初会場でご不便もあったかと思えます。来年に向けて思う所もありましたが、子ども達が初めての会場で臨機応変に対応していた姿に感動しました。実はオープニング入場曲はまる子ちゃんの予定だったのですが、夏休みにNHKの元歌のお姉さんと、体操のお兄さんがキツネダンスを日本語で歌ってくれて、ちょっと変だけど・・・急遽変更したんです！こんなにブームになるなんて・・・びっくりでした！

そして、翌週・・・今回、コロナが初めて園児さんから園児さんに感染してしまった時、沢山の温かい言葉を頂きました。また、今は静かにしてあげたい！というお気持ちも頂きました。感染1号者となってしまったご家族の苦悩、感染を受けしっかり現実を受け止めて下さったご家族、本当に素晴らしいご家族でした！そして、本当はこのような形ではない方がいいのですが、日々連絡させていただく中で特別な時間であり、言葉は適切ではないのですが、とても思い出になる日々でした。そして、見守って下さった全世帯の皆様へ感謝！私も真似したいな・・・そんな事が一杯のコロナ禍での学びでした！だから！きっとあんな運動会が出来たんだな～と感じています！

学年ごとの開催より本当はみんなでやりたかったと思う反面、待ち時間に飽きてしまう事なく、自分たちの出演種目に集中できた！そんな現実もあります。ただ・・・唯一、揺らぎなく言えるのは、子ども達が運動会で成長した！という事です。運動会を行う事を目的とするのではなく、運動会で何を学び、体験し、成長するか！次の週の子ども達の顔・・・良かったな～！あんな顔をする子ども達と毎日過ごしたいな・・・なんて思っちゃいました！ただ毎日運動会をやったら成長するかというと、そうではありません。日々の活動の1つ1つの上に成り立っていて、あの日があったのです。

そして、運動会が終わって少し経ったある日、運動会観戦を熱望してくれた年長さんのおばあちゃんが、わざわざ幼稚園まで、その喜びを！感動を！伝えに来てくれて号泣！！(笑)お孫さんの成長はお家では見ているものの、幼稚園という社会性のある中での集団での活動、

成長をこの3年見る機会がなく、とても寂しかった事、そして今年は生で孫の姿を見られたこと・・・この幸せがどんなに凄い事か・・・泣いて笑って感謝を伝えてくださり、こちらも感動しちゃいました！

私も孫が出来たら、こんな風に行けるかな？深い愛は、親からだけではない・・・幸せな子ども達だな・・・と感じています。

そして、家族構成はそれぞれですね。みんながみんな幸せ・・・とは言えない事情もあつたりします。私もそうですが・・・父の縁が薄いか・・・色々ありますが、そんな時は「人生ちょんちょん！」と思ってスルーします(笑)。無いものねだりより、あるもの自慢です！！

運動会でも我が子の旗を止めたらきっと楽になった・・・と言われるんだろうなと思っていたら、プログラムのフェルトにアレンジしていいですか？なんて言うてくださったり、室蘭幼稚園としての運動会は最後になりますが、来年は認定こども園「むろらんようちえん」としての続きの始まりでもあります！

そうです！幼稚園の表記がひらがなに変わる予定です！(許可待ち中です。)そして！伝統を継承しつつ、新しい事にも挑戦したいと考えています！

新しい園舎が建ちあがるまでを子ども達と見る事が出来る事と、現園舎の中で片付けながら、築いてきた歴史も感じています！いずれにしても、この御前水にあることが凄い事です！10月7日には地域の皆さんにもお声がけさせて頂き上棟式を行います！餅まき・・・憧れだったんです(笑)まいちやいますよ！1000個！

さあ！幼稚園はもうそろそろ発表会導入です。また発表会という行事で子ども達がどんな成長を見せてくれるか！ワクワクでしかありません。そして、実は10月って意外と忙しい！！大きな行事はありませんが、子ども達と笑って楽しい幼稚園の時間を過ごして行きたいと思っています。

プール指導がコロナ感染源と判断せざるを得ないのですが、実は唯一マスクのない活動時間で・・・子ども達の笑顔の素晴らしさが忘れられないのです。もちろん年長さんは3年前の5月に入園した時からマスクをした先生しか知りません。私達もマスクをした子ども達しか知りません。唯一お弁当の時間は外しますが、ゲラゲラ笑っていませんし、私達大人はまだ子ども達と一緒に食べません。マスクを外した私達の顔を二度見するの顔も頷けます！年長さんの「ちえり先生ってこんな顔してたんだ～」というプールでの一言は大変考えさせられる言葉でした。

マスクがあるなしで、リストアップ対象としての結果に差がある以上、まだまだやっぱりマスク着用、検温！が必要な幼稚園生活ですが、マスクに負けない位の幼稚園生活を探って探って探りまくりたい10月です！

私の生活もちょっと変化です。  
みんなでハグしたいですネ！！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美